

大人のための情報モラル通信

気軽なクチコミ投稿等の注意点について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

飲食店を探すときは、まず初めに地図サイトの「**クチコミ**」をチェックする。何か新しいモノを買うときは、当然のようにECサイトの「**クチコミ**」をチェックする…。

現在、多くの方がネット上のクチコミを参考にして、いろんな事を決めています。その気になれば、子ども達もいろんなサイトにクチコミを投稿できます。



クチコミに似た感じで子ども達がよく利用するものとして、Youtubeの「**コメント欄**」があります。その動画に対する感想や批判等が書き込まれたりする場所です。



しかしながら、これらの場所は思った事をそのまま書いてよい所ではありません。子どものコメントだから…と目に見てもらえる場所でもありません。

★「Q.思った事を書いただけで何が悪い！」⇒「A.配慮の無さ」★

クチコミやコメントがたくさん書いてあると「自分も書いてみようかな」と心理的なハードルが下がる人が多そうですが、残念ながら中には**悪意のある投稿**も散見されます。

クチコミやコメントは決して「**良いこと**」だけを書く場所ではありませんが、「**悪い事(批判)**」を書く場合、細心の注意を払わなければ、それは単なる悪口になってしまいます。

「個人を特定」「酷い言葉」「何回も書く」「ウソ(不確かな情報)」というような内容は、批判ではなく「**誹謗中傷**」と判断されるでしょう。自分では「正しい批判」だと思っても、その評価をするのは「**自分ではない**」ことを知る必要があります。



世の中には「**匿名の投稿でも発信元を特定できる**」というネットの特性を知らない人がまだたくさんいます。悪意のない「つもり」の投稿でも、相手から思いもよらない反撃を受けるかもしれません。どんな場所でも、**ネットへの投稿は慎重に行う必要があります**。